

三浦市域における 神奈川版ライドシェアの実施状況について

令和6年12月4日
第2回地域交通データ会議

神奈川県

三浦市の概要

○人口

40,306人（令和5年10月現在）

（平成6年の54,350人をピークに減少）

出典：人口推移（三浦市）

○面積

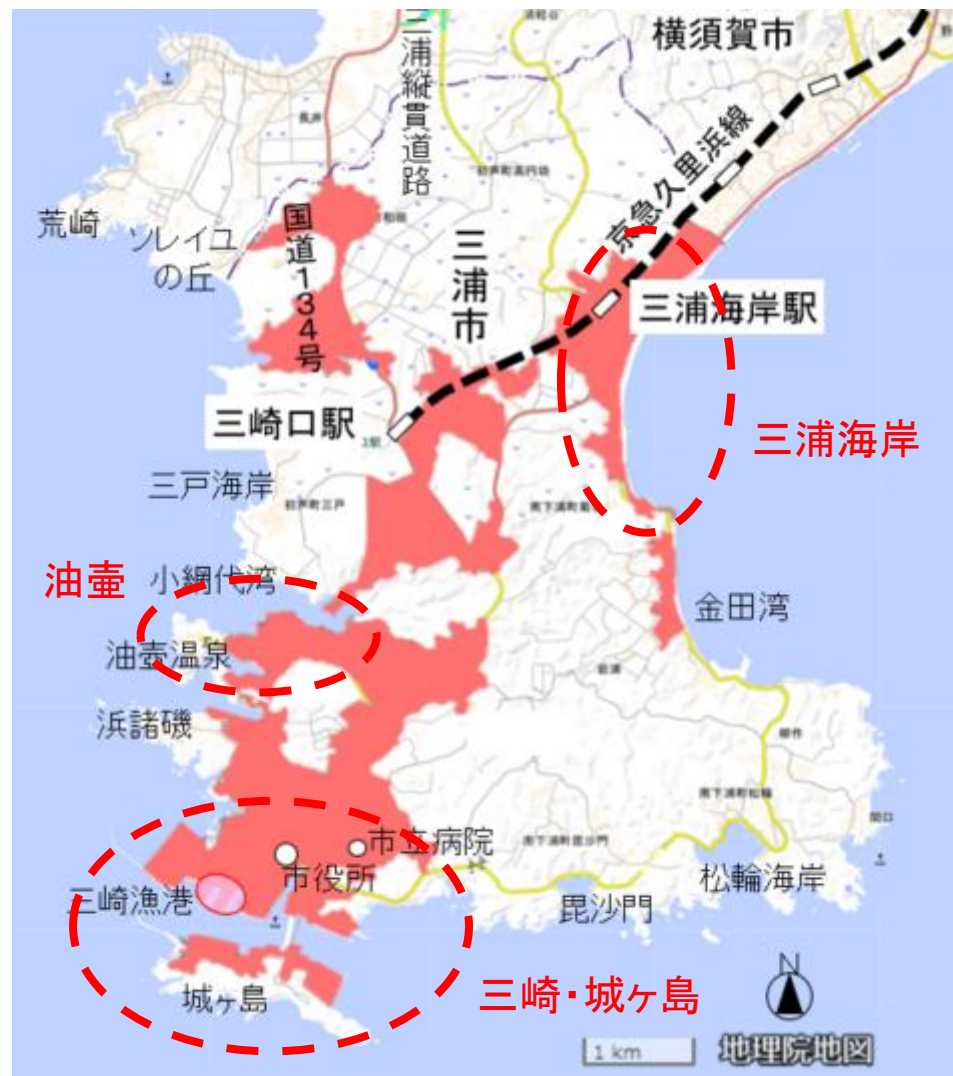
32.05km²（令和3年10月現在）

出典：県勢要覧2022（令和4年度版・神奈川県）

○市街化区域

7.29km²（令和5年4月現在）

出典：かながわの都市計画のあらまし（令和5年度・神奈川県）



市街化区域

主な観光地

三浦市の公共交通

○鉄道の現況（1日平均乗車人員）

- ・三崎口駅 6,292人（令和3年）
- ・三浦海岸駅 4,177人（令和3年）

出典：神奈川県交通関係資料集（令和4年度版・神奈川県）

○バス交通の現況

- ・三崎口駅と三浦海岸駅を拠点に、三崎港等を結ぶバス路線がある。

○タクシーの現況（実証実験開始時）

- ・有いづみタクシー 17台（5時～19時迄）
- ・京急三崎タクシー(株) 18台（5時～26時迄）
- ・個人タクシー 14台（※市内の営業は数台程度）



実証実験の概要（4月17日～12月16日）

項目	内容
実施主体	三浦市
根拠法令	道路運送法第78条第2号（自家用有償旅客運送制度）
協力事業者	芙蓉交通株式会社、京急三崎タクシー株式会社
出発地・時間帯	三浦市内、19時から25時
利用者	制限なし（「GO」アプリへの登録が必要）
ドライバー及び車両	三浦市在住者及び在勤者の自家用車
料金	タクシーと同額（「GO」アプリでの事前決済）

※本格実施も同様の仕組で運行

ただし、協力事業者は京急三崎タクシー株式会社1社で実施

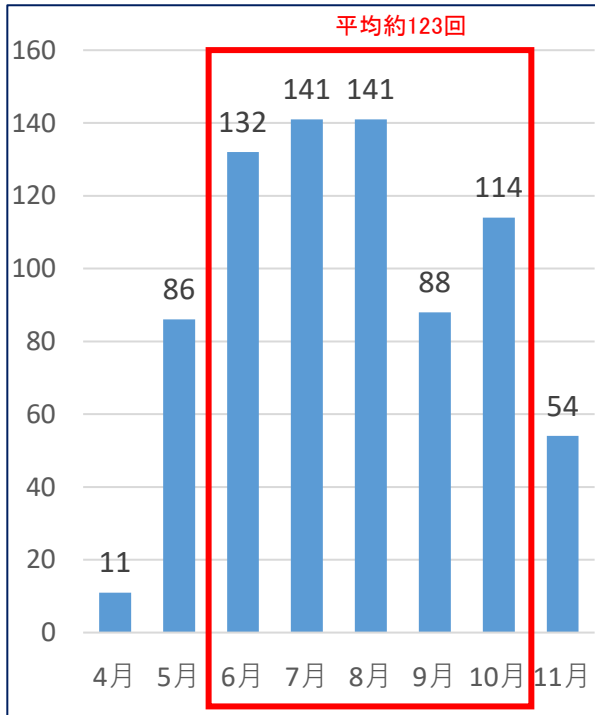
利用実績 (4月17日から11月10日までの208日間)

項目	内容
ドライバー数	14名
稼働台数	458台 (1日平均2.2台)
利用実績	767回 (1日平均3.7回)
事故・トラブル	0件
主な乗車地、目的地	乗車地 三崎港周辺 目的地 三崎口駅周辺

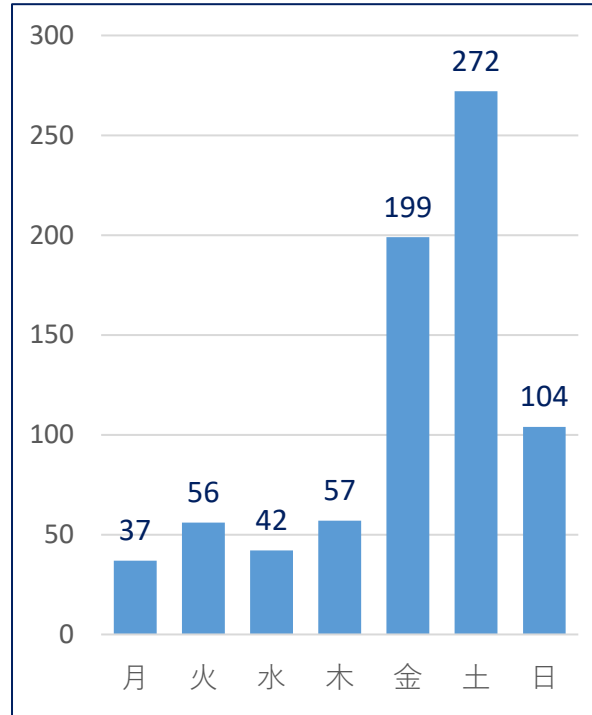
利用実績（月別、曜日別、時間帯別）（4/17～11/10、208日間）

- 1ヶ月の利用回数は平均 約123回、1日平均 4.0回となっている
- 曜日別では、金土の利用が多いものの、平日の利用も一定程度ある
- 時間帯別では、20～21時台を中心に満遍なく利用されている

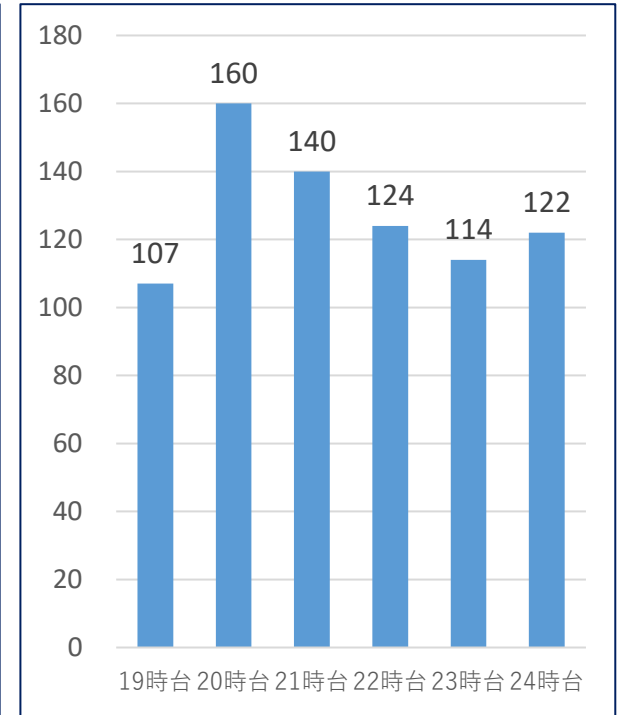
月別実績



曜日別実績



時間帯別実績



アプリ配車のマッチング率(4/17~11/10、208日間)

ライドシェアが稼働していなかった前年同期と比較すると、マッチング率は約20pt向上し、ライドシェアの運行により、タクシー不足問題は改善されている

三浦市内19~25時のアプリ配車マッチング率

		4月 (17~30日)	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
配車依頼回数(A)		210回	359回	296回	430回	398回	247回	262回	106回	2,308回
実車回数(B)		150回	277回	239回	331回	293回	200回	212回	91回	1,793回
内訳	うちライドシェア	11回	86回	132回	141回	141回	88回	114回	54回	767回
	うちタクシー	139回	191回	107回	190回	152回	112回	98回	37回	1,026回
マッチング率(B/A)※		71.4%	77.2%	80.7%	77.0%	73.6%	80.6%	80.9%	85.8%	77.7%
前年同月マッチング率		58.5%	56.4%	56.8%	56.2%	61.4%	60.9%	60.5%	59.6%	58.8%

約20pt向上

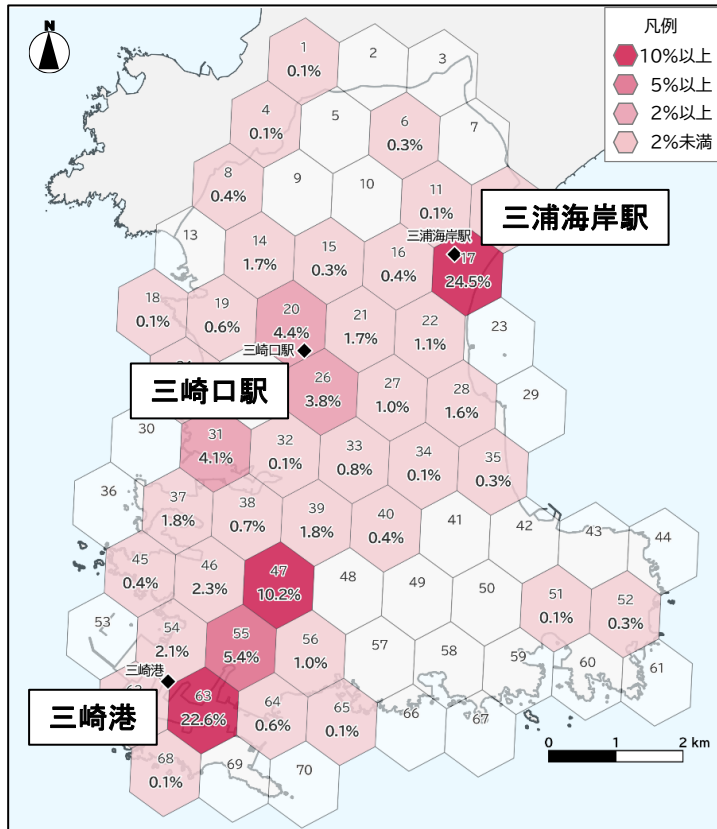
※マッチング率
ユーザーがGOアプリを使用してタクシー、ライドシェアに乗ろうとした回数(配車依頼回数)に対する実車回数の割合

乗車地、目的地 (4/17~10/27、194日間)

三浦市内を六角形(対角線の長さが920m)のメッシュに区分し、メッシュ毎に集計

- 乗車地は、三崎港周辺や三浦海岸駅周辺が多い
- 目的地は、市内では三崎口駅周辺や三浦海岸駅周辺が多い

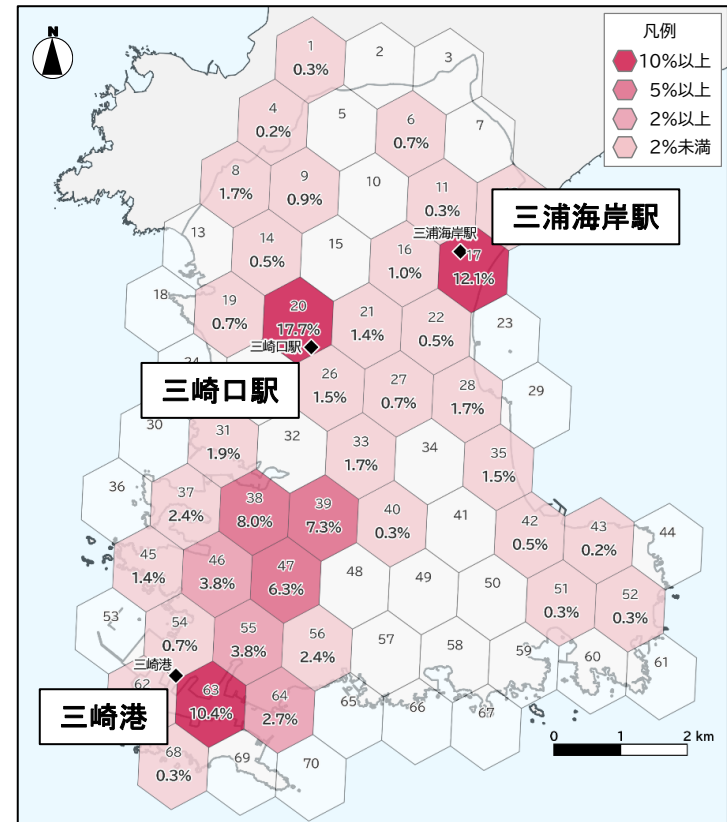
【乗車地】



Kanagawa Prefectural Government

※乗車地不明は除外

【目的地】



※市外は除外(割合は市内のみで算出)

意見聴取について

- 利用者やドライバー等へのアンケート調査を実施
- 需要や運用面での課題を把握し、検証・効果分析に活用

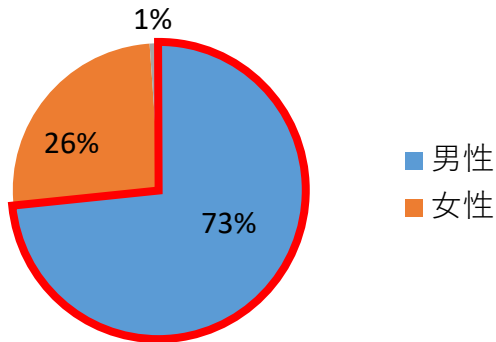
対象	実施期間	実施方法	件数 (11/10まで)
①利用者向け	5月17日～	e-kanagawaで回答 (車内でQRコードを配布) (9/25からアプリで回答可能)	90件
②一般向け	6月17日～	e-kanagawaで回答 (市・県HP、市LINE等で周知) (市広報10月号で再周知)	298件
③ドライバー向け	第1回 7月	第1回 e-kanagawaで回答	7件

①利用者向けアンケート 1/2 (5/17~11/10、178日間 n=90件)

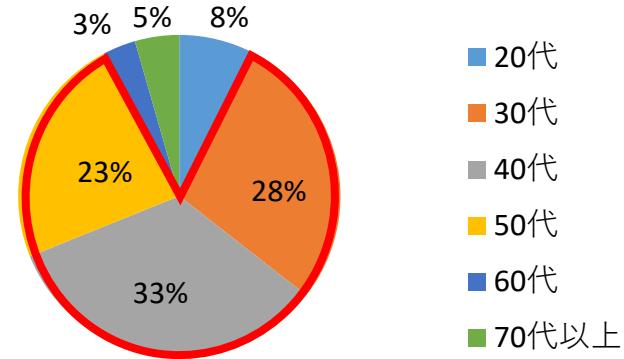
(1)利用者属性

- 利用者は、「男性」、「30~50代」、「1~2人」の利用が多い
- 利用目的は、三浦市民の日常利用が4割程度であった

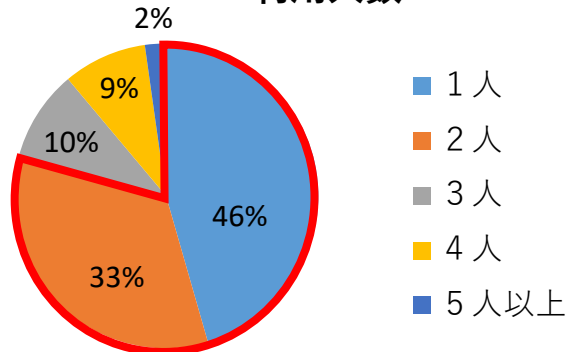
性別



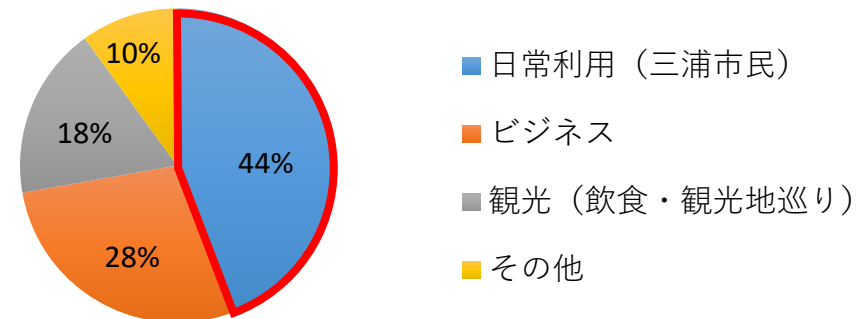
年齢 (年代)



利用人数



利用目的

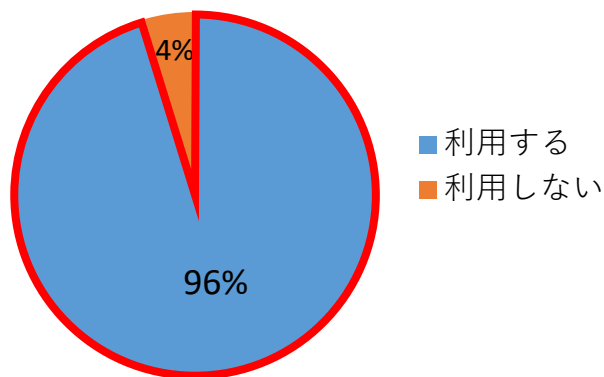


①利用者向けアンケート 2/2 (5/17~11/10、178日間 n=90件)

(2) 利用意向

- ・ 今後も利用したい方は9割を超えており、利用した感想は肯定的な感想が多かった

今後のかなライドの利用意向



かなライドを利用した感想(複数回答可)

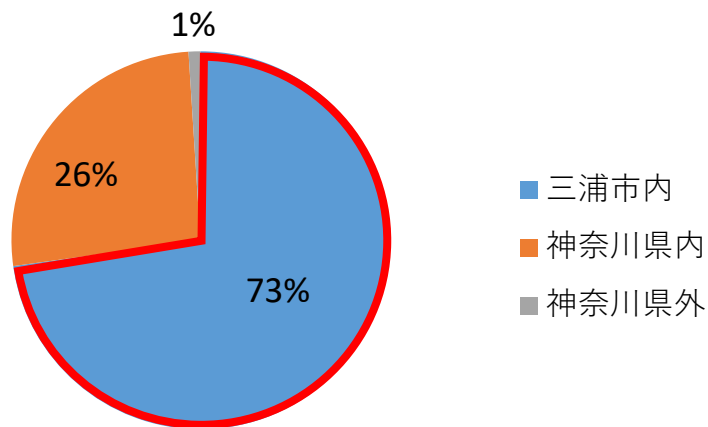
項目	回答数
GOアプリで簡単に配車できて、便利だった	83件
目的地を口頭で伝える必要がなく、乗降車がスムーズだった	41件
乗車前に目的地までの料金が確定していることがよかった	32件
「かなライド」車両の到着が分かりづらかった	3件
目的地までのルートは、自分が想定しているものではなかった	3件
ドライバーの運転技術(運転があらい等)に問題があった	2件
車内(臭い・汚れ等)に問題があった	1件

② 一般向けアンケート 1/2 (6/17~11/10、147日間 n=298件)

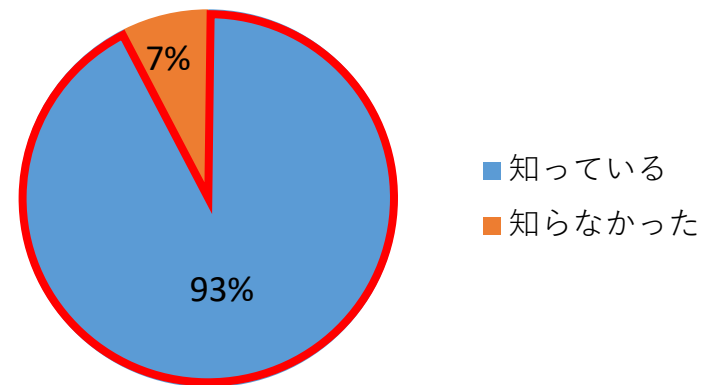
(1) 居住地・認知度

- 回答者の7割は三浦市民となっている
- 幅広い周知活動などにより神奈川版ライドシェアを知っている方は、9割となっている

居住地



「かなライド」について知っているか

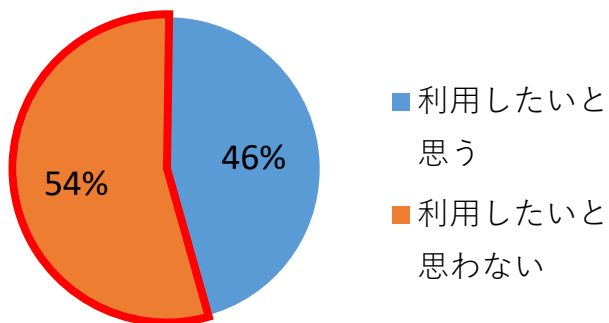


②一般向けアンケート 2/2 (6/17~11/10、147日間 n=298件)

(2) 利用意向

- ・「利用したいと思わない」方は5割となっている
- ・その理由は、「ライドシェアの安全性の懸念」が多くなっている

「かなライド」を利用してみたいと思うか



かなライドを利用したいと思わない理由(複数回答可)

項目	回答数
ライドシェアの安全性に懸念があるため	64件
公共交通以外(主に自家用車など)で移動するため	44件
19時以降に外出する機会がないため	42件
アプリでの操作が煩わしいため	36件
他の公共交通(主に路線バス)で移動するため	30件
夜の観光スポットがないため	29件
現金決済ができないため	29件

③ドライバー向けアンケート 1/2 (n=7件)

(1) 応募したきっかけ

- ・ ドライバーは、三浦市の地域貢献の気持ちを持っている方が多い

■ 応募したきっかけ

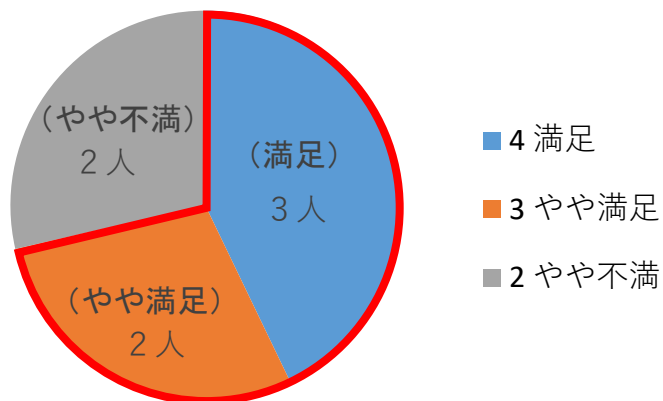
- ①三崎港周辺の地域活性化、お客様の交通手段や、三浦市全体の経済の活性化をお手伝いできればと思い応募した
- ②三浦市に貢献できると感じた
- ③少しでもお役に立てればと思った
- ④行政が行うライドシェア実証実験に興味を持ったことや、老後の働き方の選択肢になるのではと考えた
- ⑤運転が好きで、やってみたい職業だった
- ⑥軽い副業がしたかった
- ⑦現在働いている飲食店のオーナーに勧められて

③ドライバー向けアンケート 2/2 (n=7件)

(2) 仕事の満足度

- 仕事内容について、半数以上が「満足している」と回答

仕事内容についての満足度
(4段階で回答、4満足～1不満)



■ドライバーからの主な意見

- 乗客がライドシェアをよく理解してくれていて、すごく助かると言われている
- 普段接しないようなお客様との会話が楽しい
- 少しずつ慣れてきたが、お客様に会うまでと降車地に着くまでは緊張する
- 配車が無い日でも、待機時間＝拘束時間だと思うので、拘束時間の保証が欲しい
- 複数回の配車があった時には、少額でもガソリン代が頂けるとありがたい

実証実験の評価

- ① 利用実績：金曜日・土曜日が多いものの、その他の曜日も一定の利用あり
アプリ配車のマッチング率は2割程度向上
- ② 利用者の声：利用者の9割以上が、再度の利用意向あり
- ③ 一般の方の声：利用したいと思わない方は、安全性を懸念する声が多い
※車両設備やドライバーのインタビューの掲載など、安全運行の取組について、
縣市ホームページや広報紙での周知を強化中
- ④ ドライバーの声：地域貢献の気持ちを持って運行し、仕事内容には満足している
ものの、手当がほしいといった声もある
- ⑤ 安全性：事故やトラブルの発生なし



神奈川県版ライドシェアは、タクシー不足問題に対して有効な手段

採算性の算定結果

10月までの実績を踏まえた試算

収入	支出	収支
利用料金	ドライバー報酬 (歩合+シフト手当) 運行管理費 運行管理アプリ利用料 車両整備費 車載設備レンタル料 保険料	
約550万円	約670万円	△約120万円

※ 実証実験の実績を踏まえ、毎日19～25時に運行し、実車回数は日～木を2回、金土を10回、平均利用料金は3,500円/回として算定

➡ 夜間のタクシー不足問題(地域の移動の足の確保)に対応するため、不足分の約120万円は、三浦市が負担し、本格実施に移行